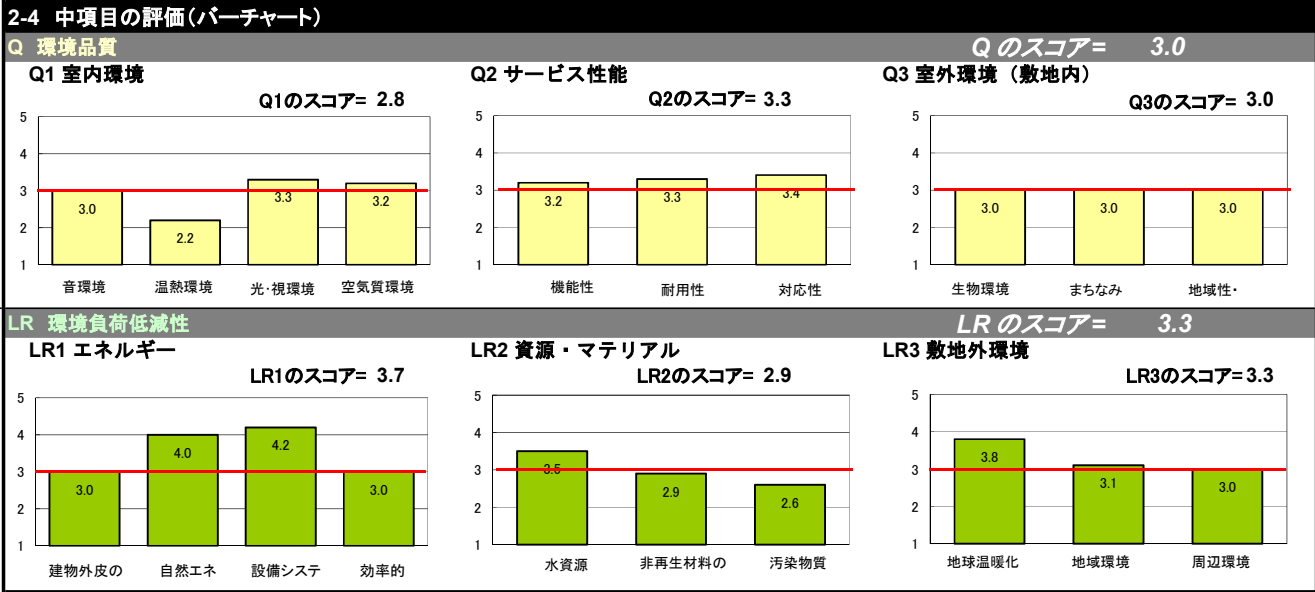
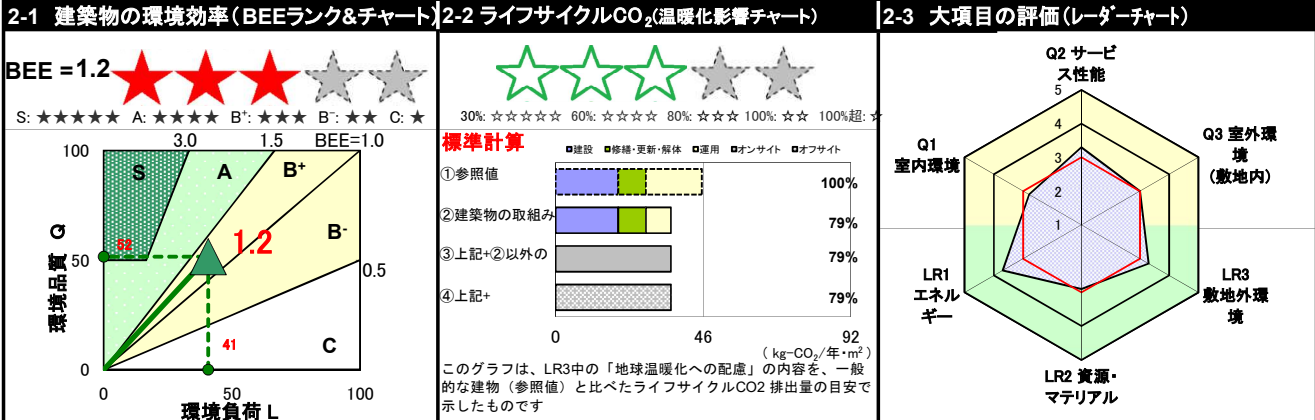


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_連絡版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.1))

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	株式会社ティエルビイ加古川工場	階数	地上2階	
建設地	兵庫県加古川市野口町砂字舞場88	構造	S造	
用途地域	準工業地域、第一種中高層住居専	平均居住人員	50 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日	2024年7月18日	
敷地面積	59,464 m ²	作成者	春名 隆男	
建築面積	6,300 m ²	確認者		
延床面積	11,555 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合	その他 特になし。	
環境に配慮した資源を使い室内環境の向上に努め、従業員が快適に過ごせるよう居室は十分な広さと天井高を確保している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	事務所、休憩室等の天井高2.9m以上を確保している。またリフレッシュスペースを設置する等、従業員の快適性を高めるように配慮している。	隣地との境界沿いに樹木を設け、広大な敷地は全面的に芝としており良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
ナイトバージを採用し、環境負荷軽減に配慮している。	自動水栓により節水、また大便器はフラッシュタンクを採用し省エネに配慮している。	適切な台数の自転車置場及び駐車場を確保している。敷地出入口は広くゆとりがある。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される